



日本放射線技術学会中部部会

《 第 35 回画像研究会 》のお知らせ

画像研究会代表世話人 國友 博史 上田 伸一

フィルムレス化の普及に伴い、モニタの管理技術や特性の理解の必要性が広く認知されるようになりました。今回は医療画像モニタをテーマにし、物理的性能についてと GSDP を中心とした階調特性についての講演を致します。

そして、話題提供として CAD の臨床への応用例の講演を致します。

会員・非会員を問わず、多数の参加をお待ちしています。

日時： 平成 20 年 5 月 24 日(土) 14 時 00 分 ~ 17 時 00 分

会場： 名古屋市立大学病院 3 階 大ホール
地下鉄 桜通線 桜山駅 3 番出口

第 1 部 LCD モニタ

1. 「フィルムレス化(モニタ診断)に向けての注意点, LCD の物理的性能」
澤田 道人 先生
2. 「ディスプレイの階調特性」
(株)ナナオ 映像商品開発部 橋本 憲幸 先生

第 2 部 話題提供

3. 「頭部 CT 画像を用いた側頭葉内側部萎縮の自動計測法の開発」
東海記念病院 服部 真澄 先生

研究会後に懇親会を予定しております。参加希望される方は 5 月 16 日(金)までに「画像研究会懇親会参加」と明示して、下記までメールにて申し込んでください。その他、ご質問等についても下記までお問い合わせください。

問合せ先 名古屋市立大学病院 東出 まで
E-mail : raryoATmed.nagoya-cu.ac.jp
AT を@に変換して下さい。